

ケア研通信

「ケア研通信」を創刊しました

名寄市立大学は、「地域と大学の橋渡し拠点」としてコミュニティケア教育研究センターを設置しています。「ケア研通信」は、センターの活動を中心に大学と地域をつなぐ情報をお知らせするものです。定期的な発行を目指してまいります。どうぞご期待ください。



コミュニティケア教育研究センターとは

名寄市立大学は、地域に立脚する大学として、社会連携・社会貢献を理念の一つとしています。コミュニティケア教育研究センターは、地域と大学の橋渡しにより理念実現の基盤を整備すること、教育-実践-研究の橋渡しにより本学の教育研究活動のさらなる充実を支えることを目的とした大学の附置施設です。

地域課題に関する研究や先駆的事業の実践、ケア専門職の継続教育など、大学の知的財産を活用して地域の「ケア力」向上や地域活性化に取り組んでいます。また、ボランティアをはじめ、学生・教職員のさまざまな地域交流活動を支援しています。



研究

名寄市立大学では、名寄市を中心とした地域における課題発見及び解決を図る研究を行っております。

2017年度は、北海道医師会地域保健等に関する調査研究助成事業として、「過疎・寒冷豪雪地域における移動能力実態調査（第2報）」（研究代表者：結城佳子（コミュニティケア教育研究センター長））を行いました。

【研究概要】

過疎、寒冷積雪により移動能力制限に影響を与える環境にある地区を対象として、移動能力の季節的变化を把握することを目的とし、BMI、「ロコモ25」・ロコモ度テスト等を継続的に測定した。BMIは夏季に比して冬季に高く、「ロコモ25」得点は平均年齢の高い群で夏季に高かった。

実践

なよろ子ども支援プロジェクト

コミュニティケア教育研究センターでは、地域の子どもの成長及び地域社会の形成に寄与することを目的に「なよろ子ども支援プロジェクト」を行っています。大学生のスタッフを中心に、子どもの学習支援「もっちもち」、子ども食堂「だだちゃ」、子どもの居場所づくり「スピカ」を行っています。

小中学生の皆さん、大学生と一緒に学んで、食べて、語り合いませんか？

【第3回】

と き 平成30年10月27日（土）
10:00～15:00

と ころ ふうれん地域交流センター

【第4回】

と き 平成30年12月15日（土）
10:00～15:00

と ころ 名寄市民文化センター

主催：名寄市立大学

コミュニティケア教育研究センター

共催：名寄市 名寄市教育委員会

名寄市社会福祉協議会

北星学園大学



名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター

〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1

TEL 01654-8-7661 FAX 01654-2-0070

Email community@nayoro.ac.jp URL <http://nayoro.ac.jp>